

V 指標以外の調査結果



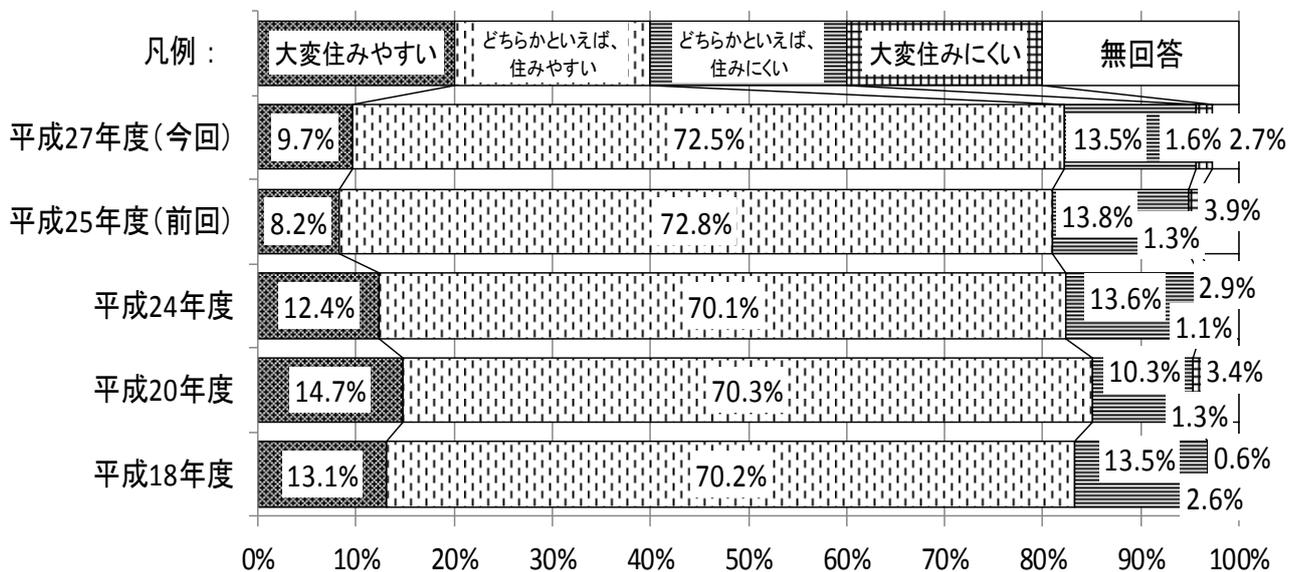
1 住みやすさ

住みやすさについて、次の設問により直接的に聞いています。

Q19 あなたにとって、松戸市は住みやすいですか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

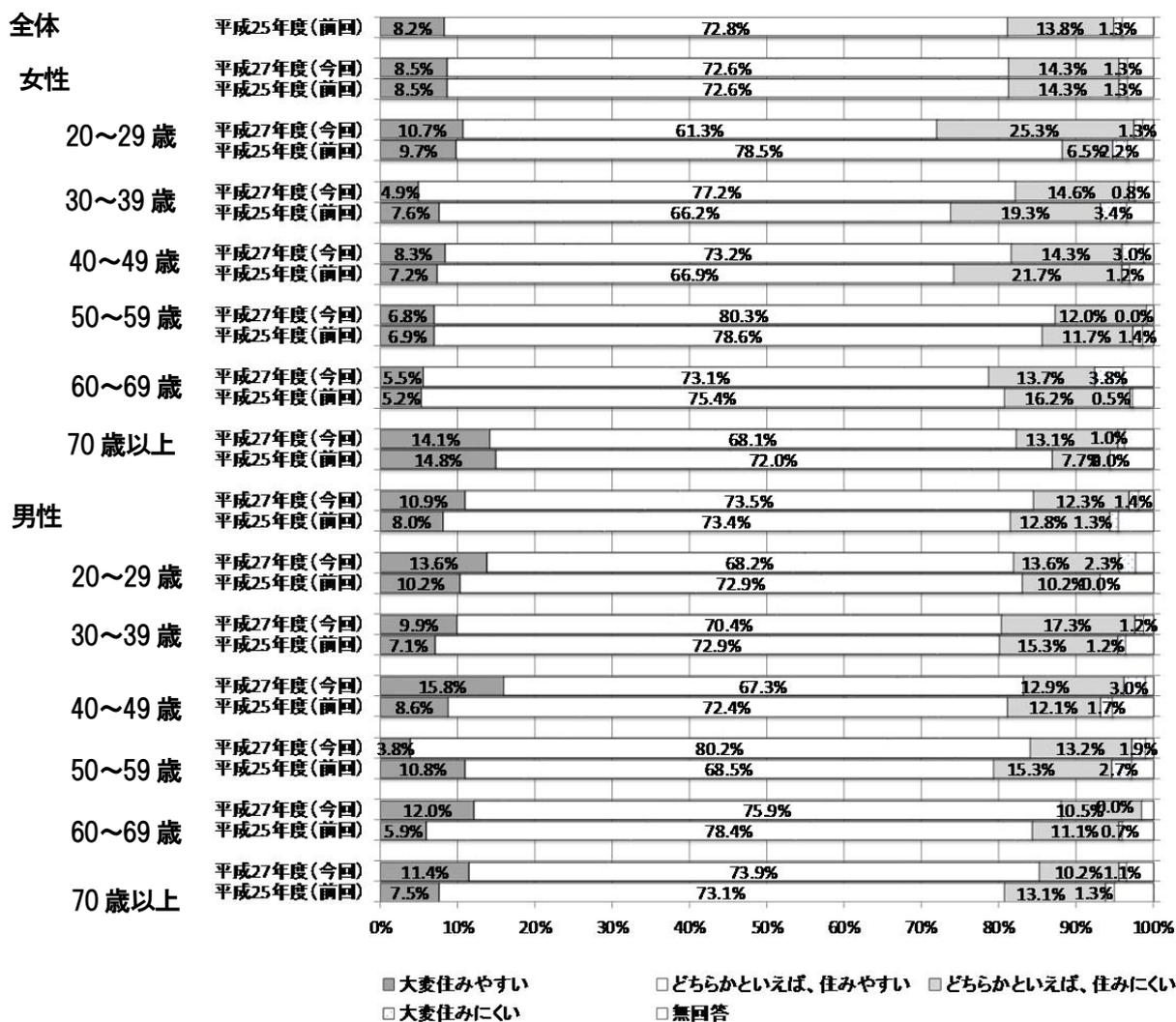
- 1 大変住みやすい
- 2 どちらかといえば、住みやすい
- 3 どちらかといえば、住みにくい
- 4 大変住みにくい

住みやすさについては“どちらかといえば、住みやすい”が最も多く72.5%と7割を超えています。“大変住みやすい”と“どちらかといえば、住みやすい”の割合を合計すると82.2%と8割以上の人が“住みやすい”と回答しています。



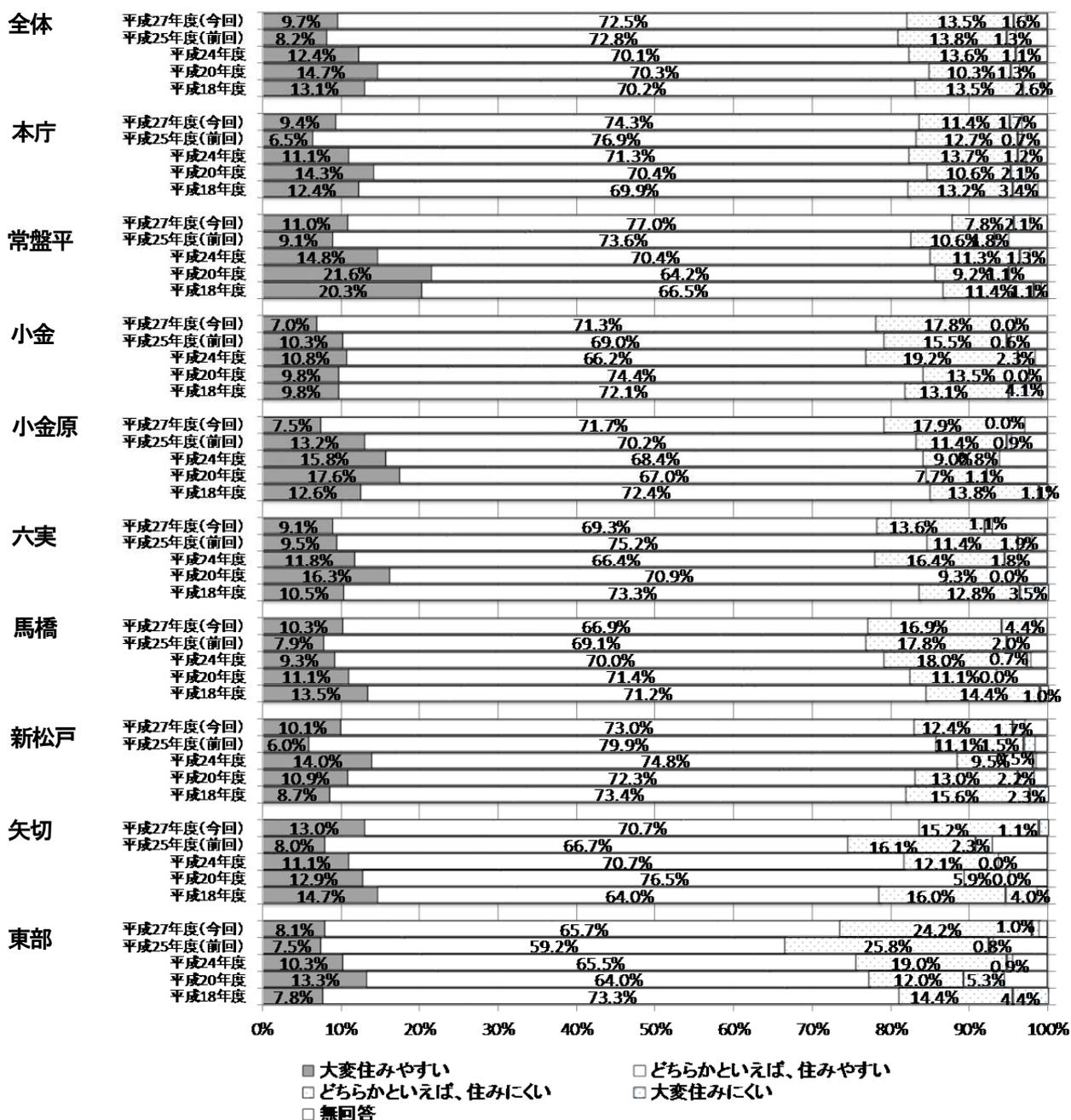
性・年代別にみると、女性では70歳以上で“大変住みやすい”と回答した人が14.1%と最も多くなっています。男性では40歳代が最も多く15.8%となっています。

【住みやすさ×性別、年代】



地域別にみると、矢切地区では“大変住みやすい”が13.0%と他の地区に比べ多くなっています。東部地区では“どちらかといえば、住みにくい”が24.2%と他の地区に比べ多くなっています。

【住みやすさ×地域】



2 松戸市の放射能対策について

松戸市の放射能対策について、次の設問により直接的に聞いています。

II 松戸市の放射能対策についてお聞きします。

本市では、東日本大震災により発生した放射能問題への対応として、『松戸市放射能対策総合計画』を策定し、市民の皆さんの放射能への不安を払拭するため、さまざまな対策を実施してきました。これまでの市の取り組みに対する、皆さんのご意見をお尋ねします。

市が行ってきた主な対策の例

除染対策

- 保育所（園）・幼稚園・学校・公園等の全 720 施設を除染完了
- 住宅除染完了
- 市民向け放射線測定器の貸し出し

食品安全対策

- 保育所・学校給食の放射性物質検査（これまですべて不検出）
- 市内産農産物の検査（すべて出荷自粛解除）
- 市民持ち込みによる農作物・流通食品の検査

健康管理対策

- 放射線専門医による相談
- 幼児検診における放射能問診
- 内部被ばく検査（ホールボディカウンター）の費用助成

焼却灰対策

- 剪定枝の別収集
- 指定廃棄物等の適正保管
- 国に対し、指定廃棄物最終処分場の早期建設を要望

Q1 あなたは、現在の松戸市内の生活において、放射能に対する不安を感じることはありますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。（※平成 26 年 6 月時点の感想についてお聞かせ下さい）

- | | |
|----------|----------|
| 1 おおいにある | 3 ほとんどない |
| 2 ときどきある | 4 まったくない |

➡ SQ(Q1で1または2を選択した人のみお答えください)

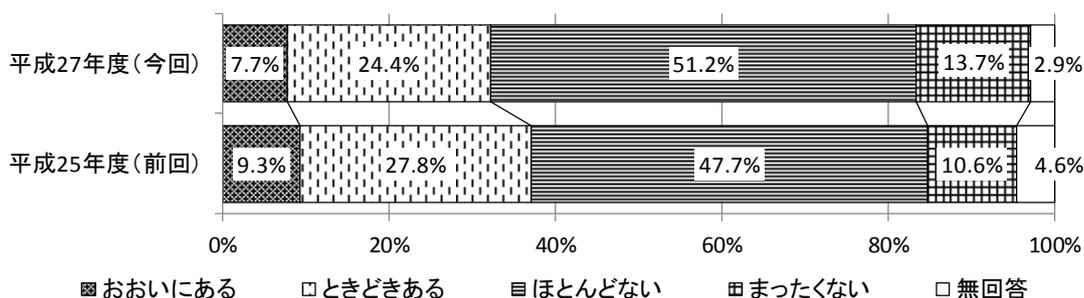
あなたは、どのような内容で放射能に対する不安を感じていますか。次の中から、特にあてはまる番号 1つに○をつけてください。

- | |
|--------------|
| 1 除染対策について |
| 2 食品安全対策について |
| 3 健康管理対策について |
| 4 焼却灰対策について |
| 5 その他() |

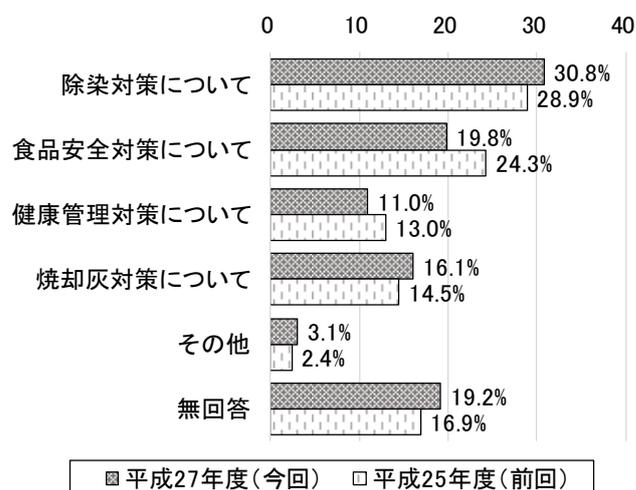
市の放射能対策に対するご意見・感想がございましたらご自由にお書き下さい。

[]

現在の松戸市の生活において、放射能に対する不安を感じることはあるかどうかの回答をみると、半数以上が“ほとんどない”(51.2%)と回答しており、“まったくない”(13.7%)とあわせると、64.9%が放射能に対する不安はないと感じています。



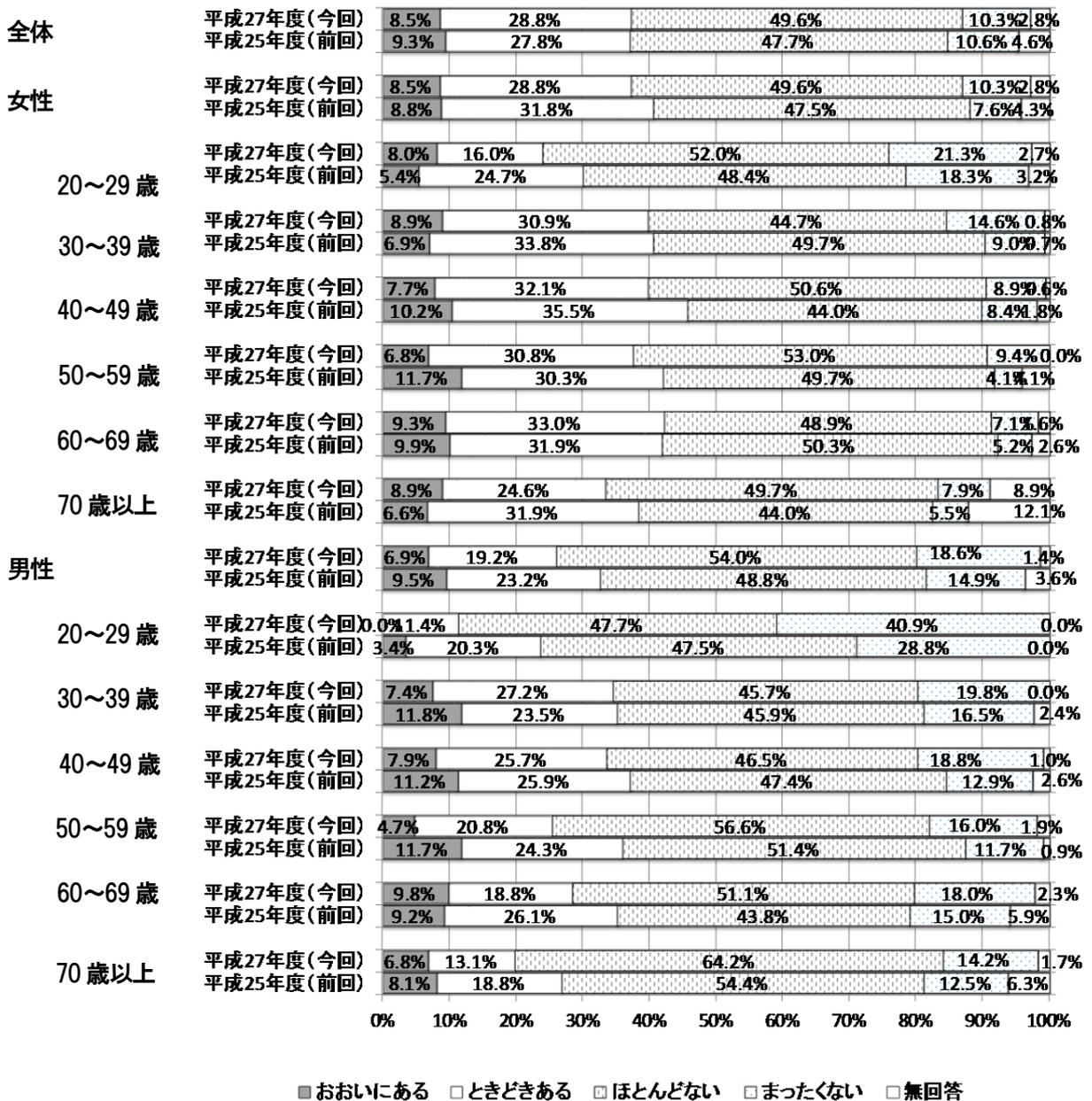
どのような内容で放射能に対する不安を感じているかについては“除染対策について”(30.8%)が最も多く、次いで“食品安全対策について”(19.8%)となっています。



性別で見ると、男性よりも女性の方が不安を感じている人の割合が高くなっています。

性・年代別にみると、女性では“おおいにある”(8.0%)と“ときどきある”(28.8%)を合わせた不安を感じている人の割合が60歳代でもっとも高く42.3%となっています。男性でも“おおいにある”(6.9%)と“ときどきある”(19.2%)を合わせた不安を感じている人の割合が30歳代でもっとも高く34.6%となっています。

【放射能に対する不安×性別、年代】



3 松戸市の魅力について

松戸市の魅力について、次の設問により直接的に聞いています。

Ⅲ 松戸市の魅力についておたずねします。

松戸市では、市民の皆さんや市に愛着のある人と行政が一緒になって、松戸市の魅力を発見・創造・発信していく「情報共創型(情報を共に創る)」のプロモーション活動を進めています。

市民参加型のプロジェクトチーム「まつどやさしい暮らしラボ」の市民メンバーの皆さんや、魅力を記事にして専用のホームページで伝える市民記者の皆さんなど、多くの市民の皆さんと一緒に、松戸市の魅力や松戸市らしい暮らしやすさ(やさしい暮らし)を見つけて、市内外に向けて発信しています。



そこで、松戸市の魅力についておたずねします。

Q1 あなたが思う松戸市の魅力や愛着を感じる箇所は何ですか。あてはまるもの全てに○をつけてください。

1 交通の便が良い	6 暮らしやすい
2 自然が多い	7 子育てがしやすい
3 行事やイベントなど活気がある	8 特にない
4 地域や市民の活動がさかん	9 その他
5 人と人とのつながりがある	()

Q2 市内の施設や名所・イベントなどについて、知っているもの全てに○をつけてください。

1 戸定邸・戸定歴史館	11 緑と花のフェスティバル
2 21世紀の森と広場	12 オープンフォレスト in 松戸
3 市立博物館	13 こども祭り
4 森のホール21	14 松戸花火大会
5 東松戸ゆいの花公園	15 松戸まつり
6 和名ヶ谷スポーツセンター	16 どこでもシアター
7 矢切の渡し	17 大農業まつり
8 七草マラソン大会	18 観光梨園
9 桜まつり(市内各所)	19 ジャパンポップカルチャーカーニバル(JPCC)
10 松戸子育てフェスティバル	

Q3 あなたは、この松戸市をイメージしたロゴマークとスローガンを知っていますか。

ロゴマーク



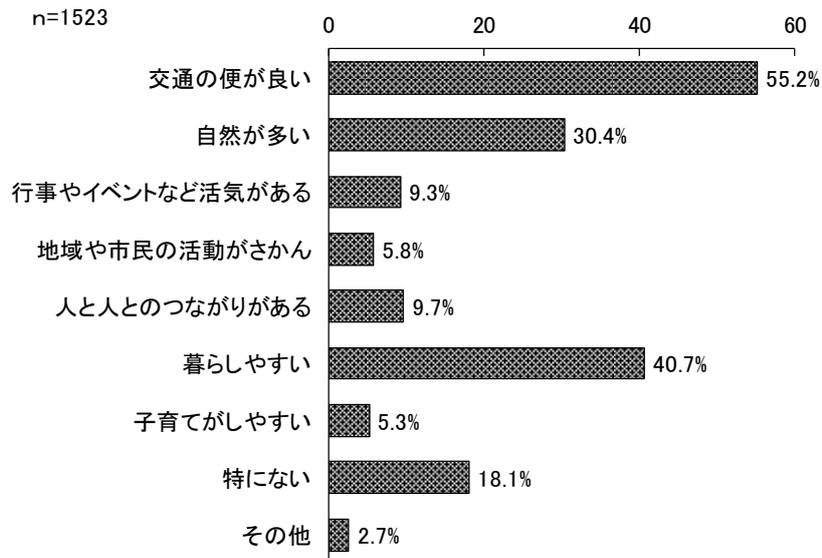
スローガン

やさシティ、まつど。

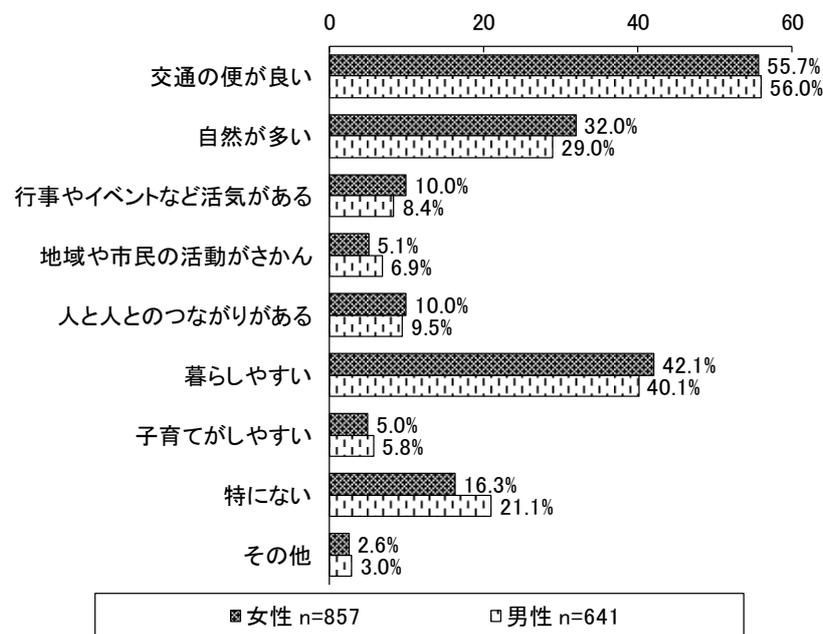
1 両方とも知っている	3 スローガンのみ知っている
2 ロゴマークのみ知っている	4 両方とも知らない

松戸市の魅力や愛着を感じる場所は、交通の便が良いが最も多く 55.2%となっています。次いで、暮らしやすいが 40.7%となっています。

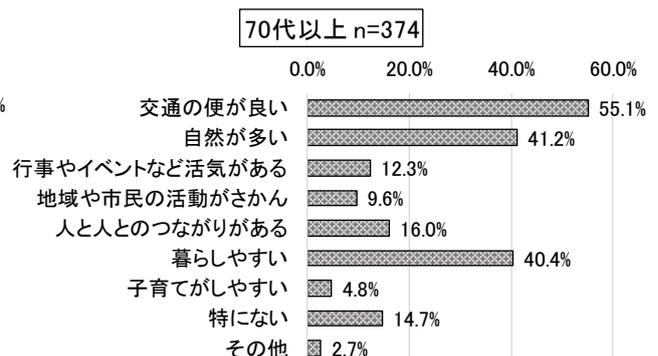
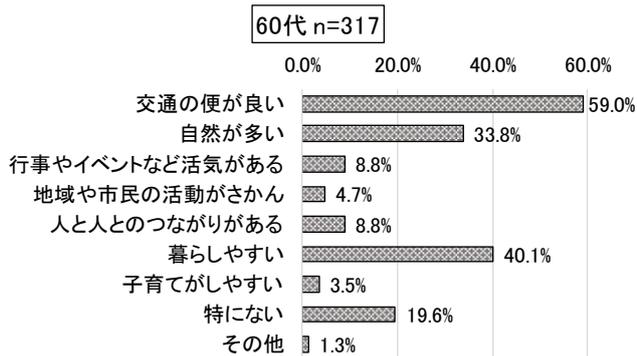
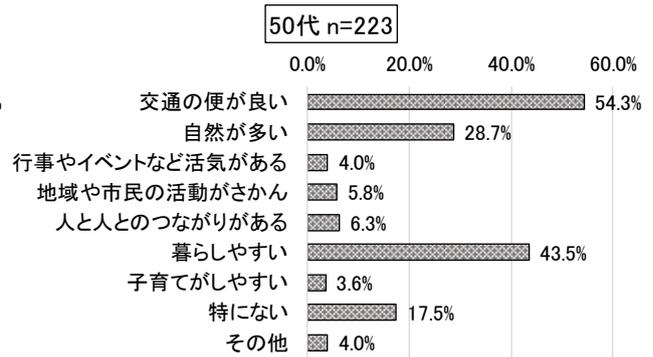
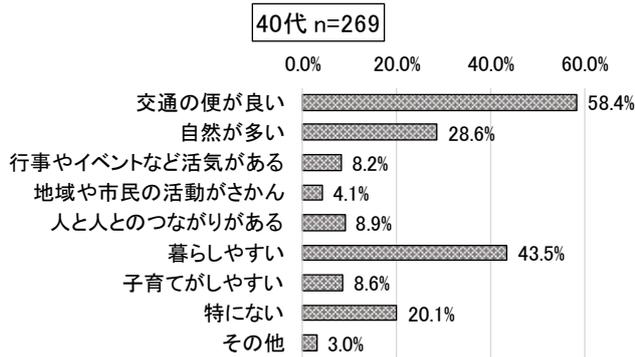
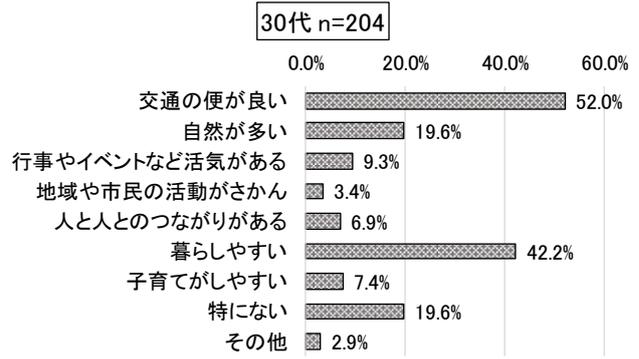
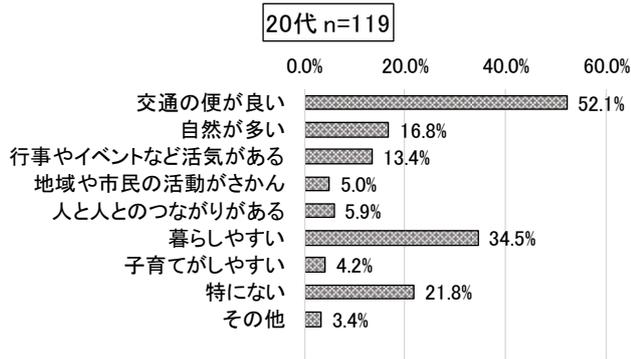
性別においても、男女共に同様の結果となっています。



【魅力・愛着×性別】

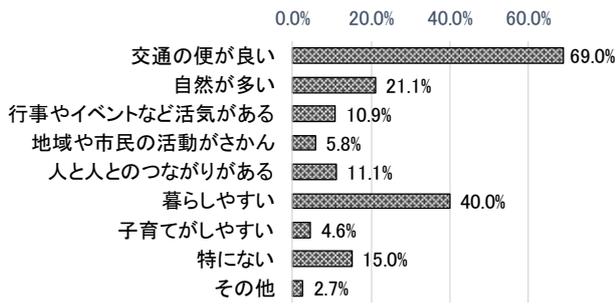


【魅力・愛着×年代別】

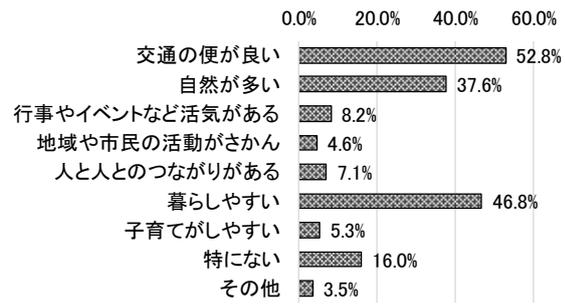


【魅力・愛着×地区別】

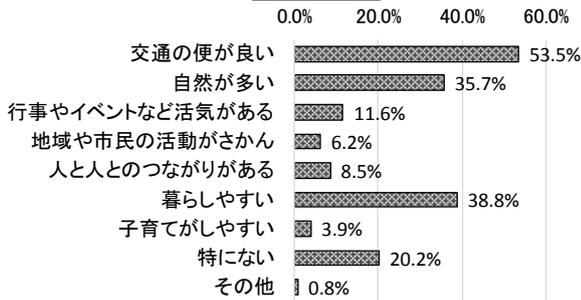
本庁 n=413



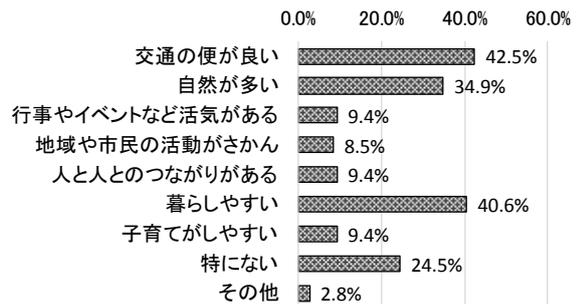
常盤平 n=282



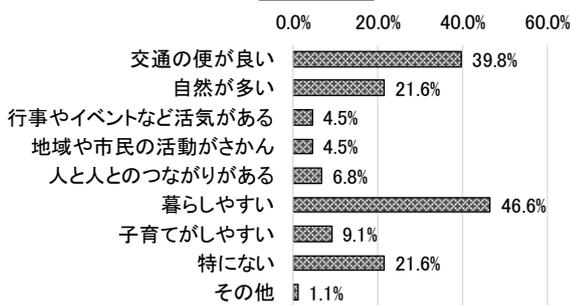
小金 n=129



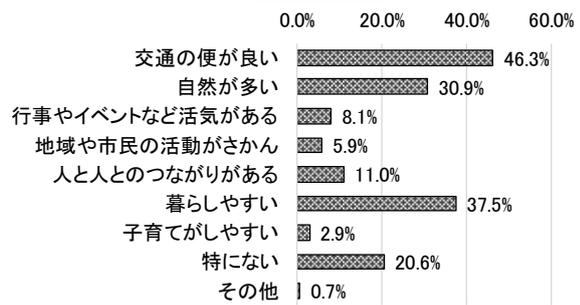
小金原 n=106



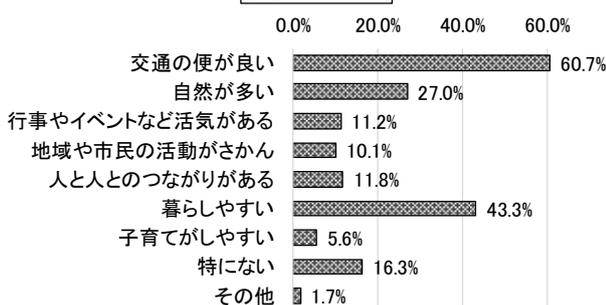
六実 n=88



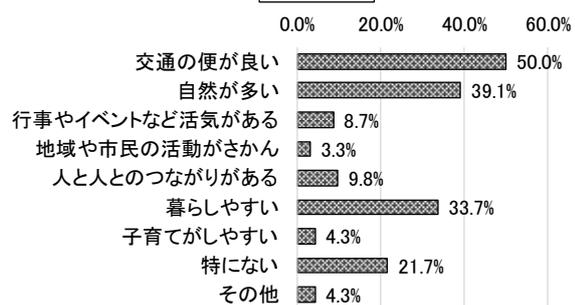
馬橋 n=136



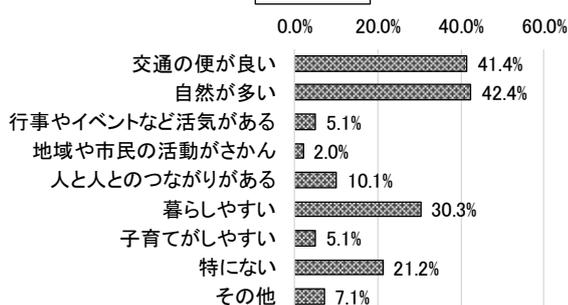
新松戸 n=178



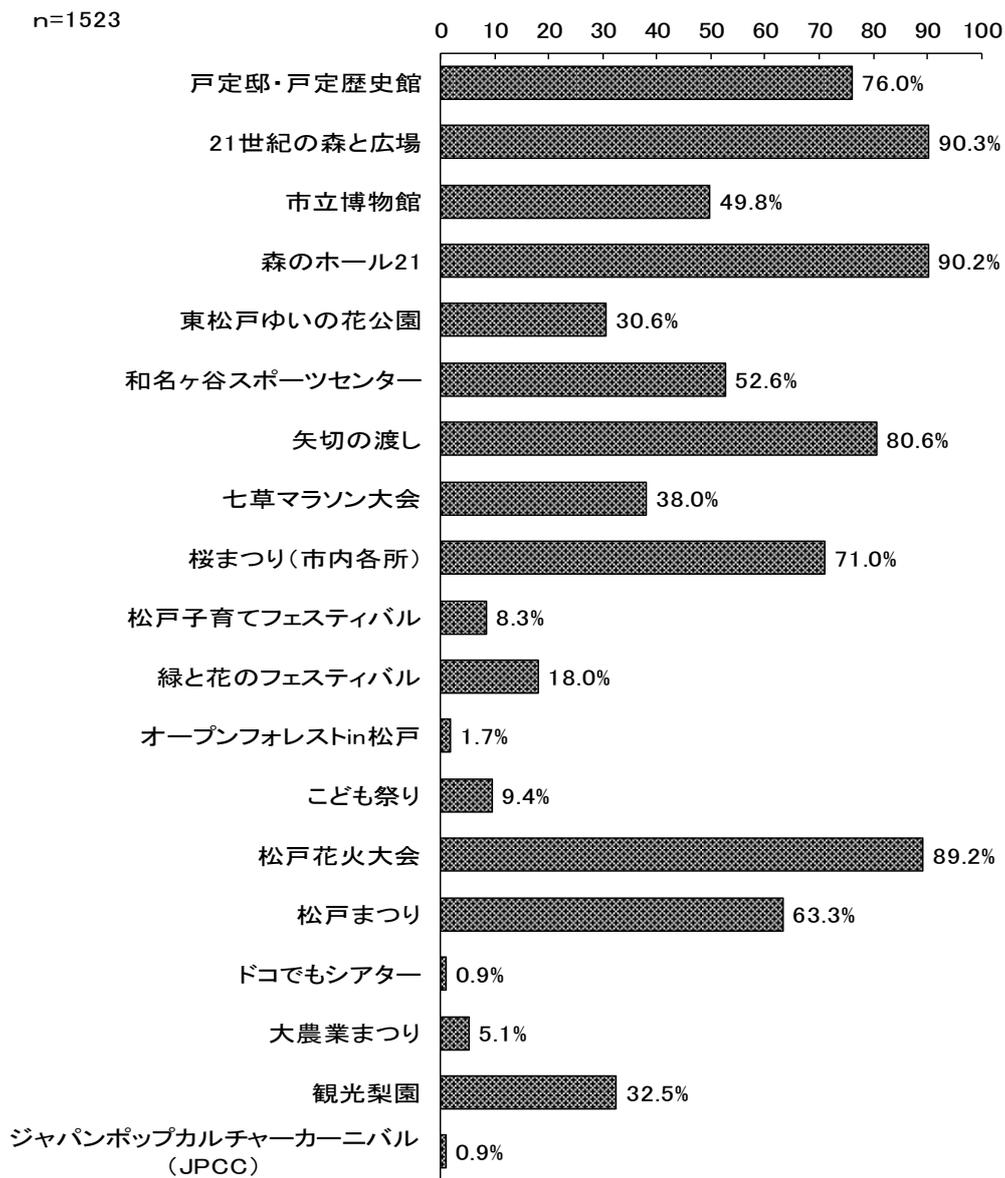
矢切 n=92



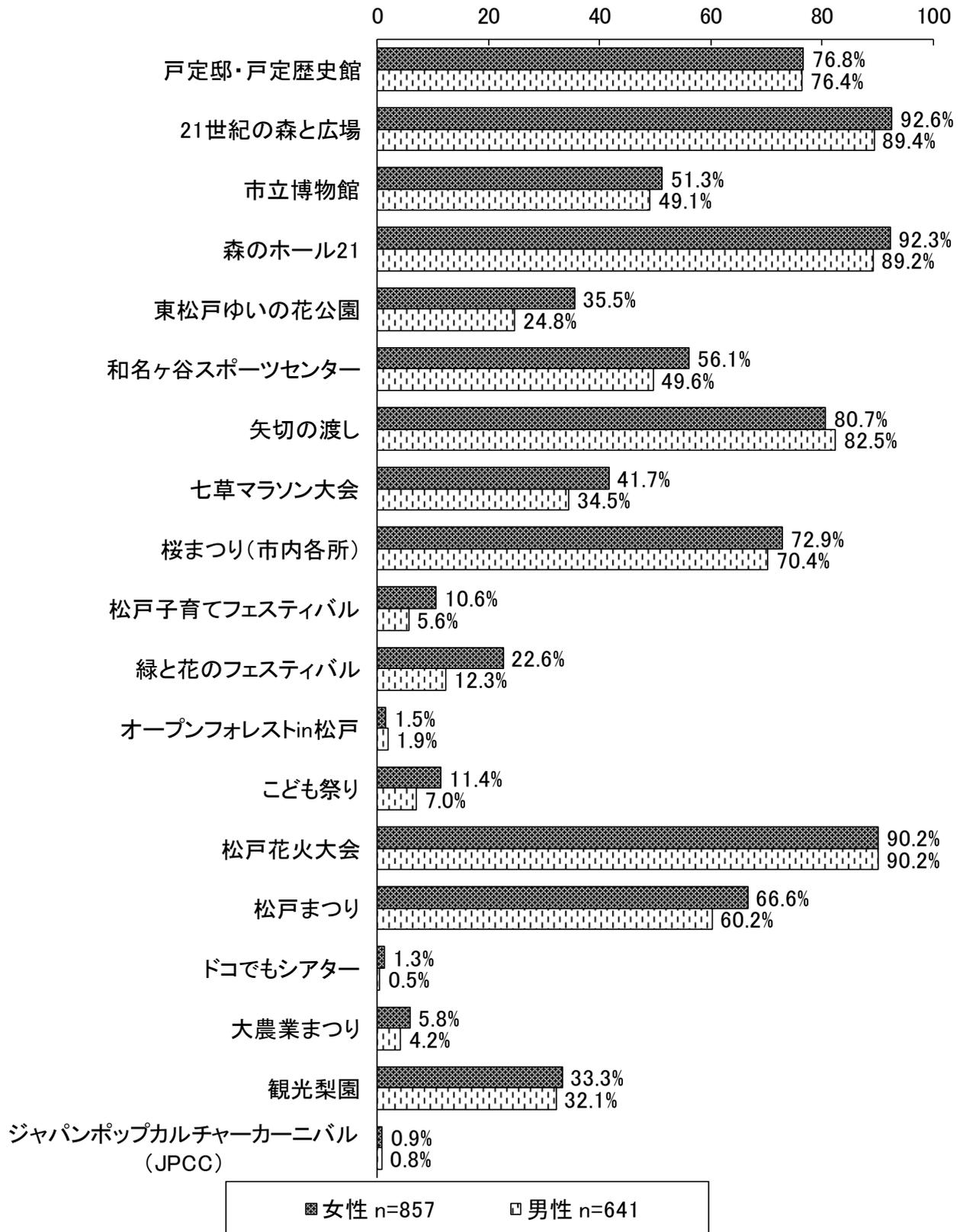
東部 n=99



松戸市内の施設や名所・イベント等は、21世紀の森と広場が最も多く90.3%となっています。次いで森のホールが90.2%、松戸花火大会が89.2%となっています。

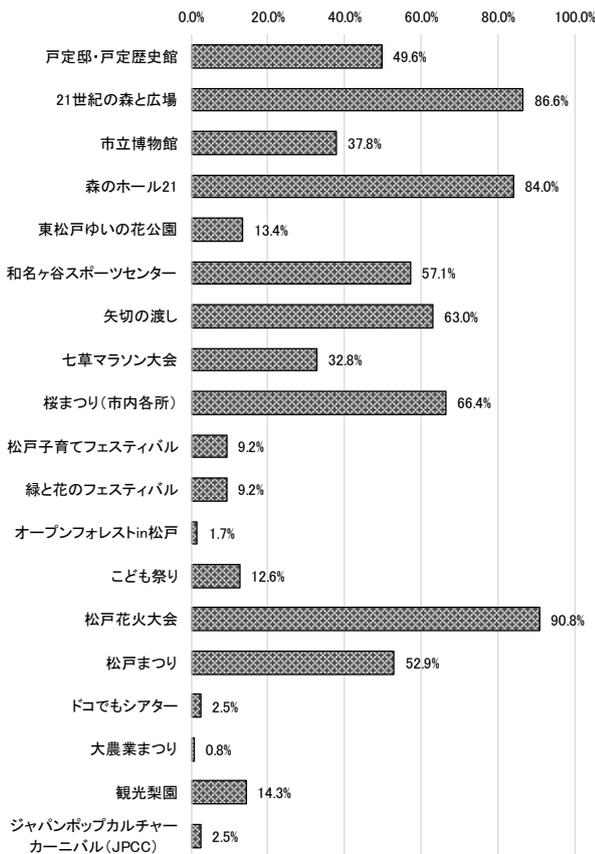


【施設・名所・イベント×性別】

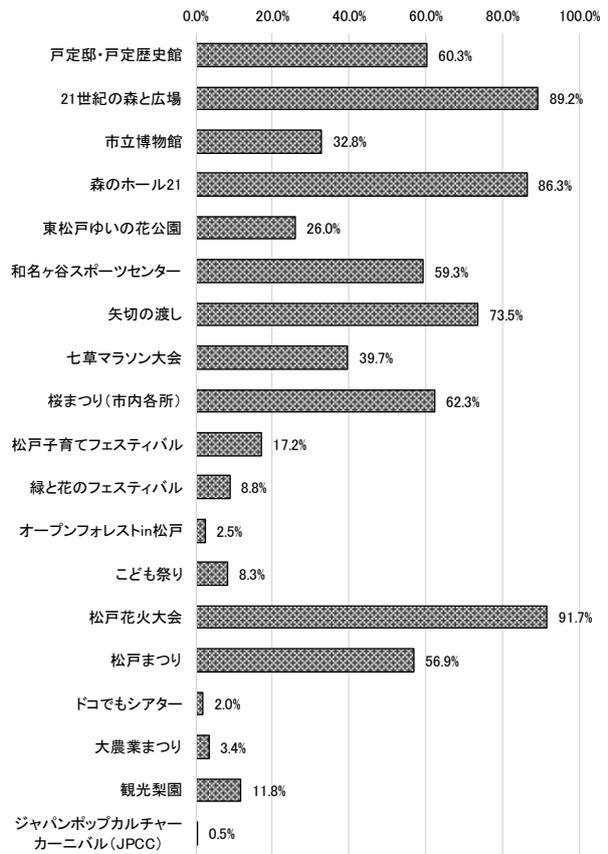


【施設・名所・イベント×年代別】

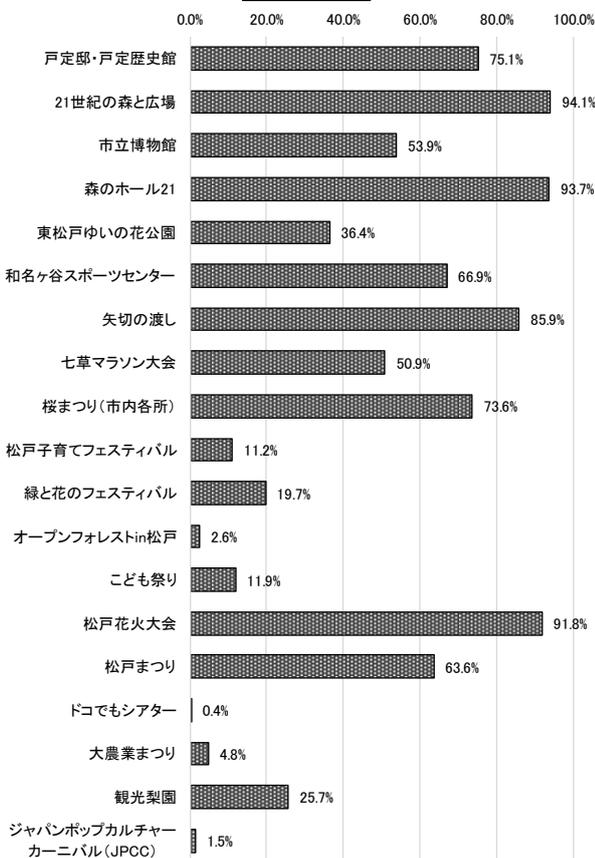
20代 n=119



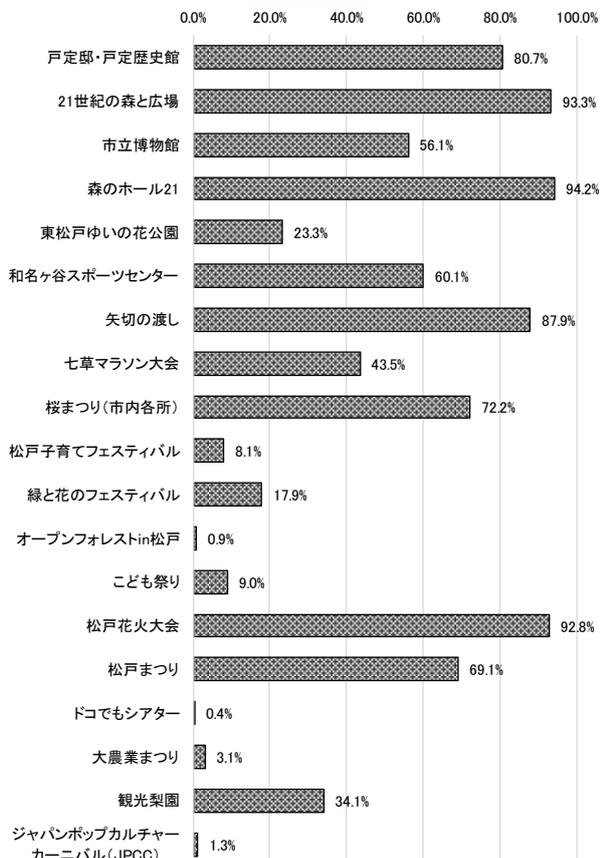
30代 n=204

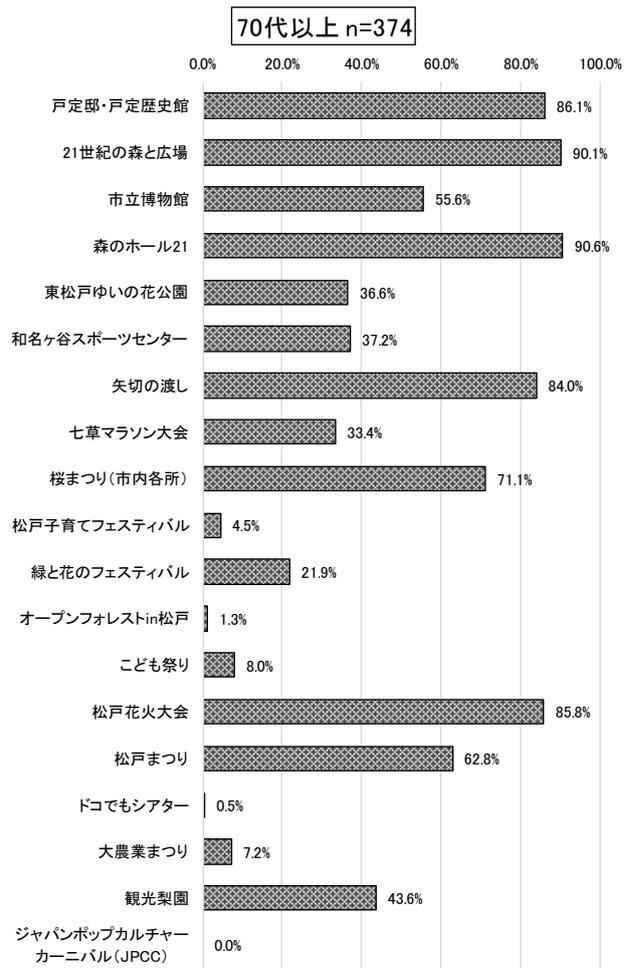
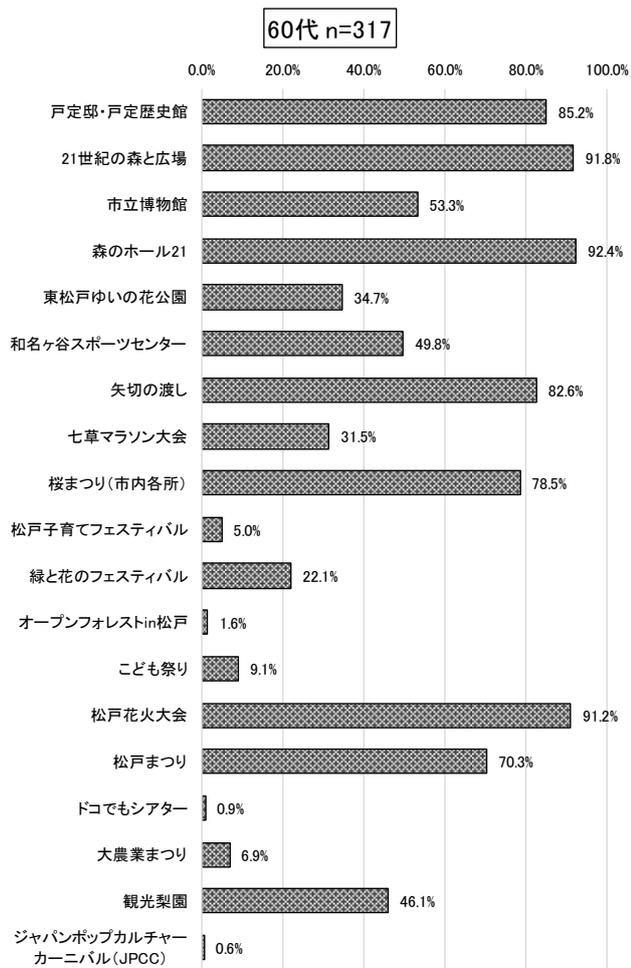


40代 n=269

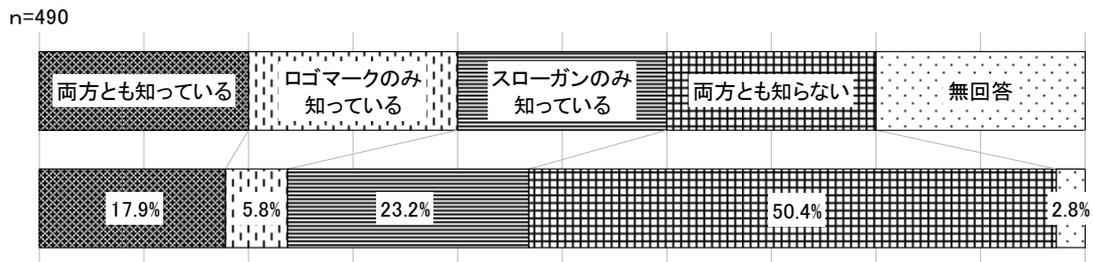


50代 n=223

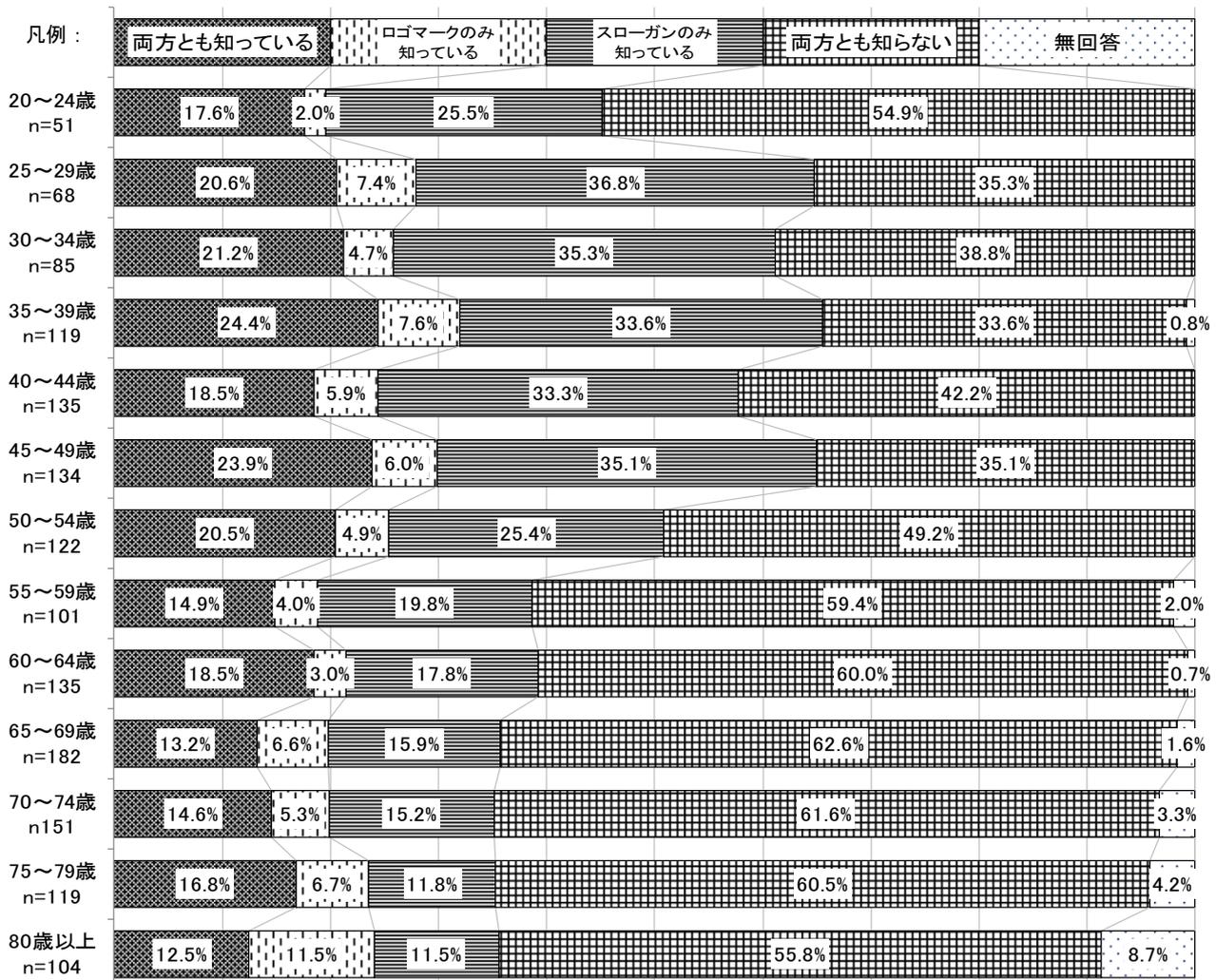
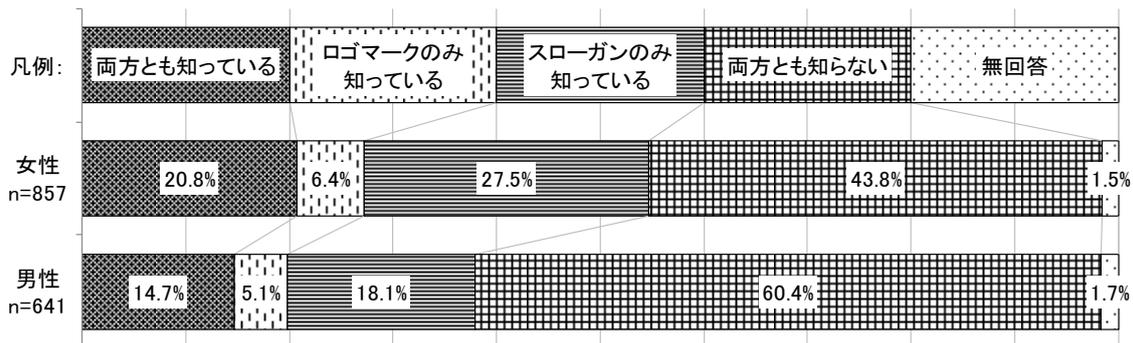




松戸市をイメージしたロゴマークとスローガンについて、両方とも知っているのは 17.9%となっています。ロゴマークのみ知っているのは 5.8%、スローガンのみ知っているのは 23.2%となっており、何かしら知っているのは 46.9%で約半数となっています。



性別に見ると、男性より女性のほうが、知っている回答は高くなっています。



4 定住意向や生活の中での満足度に関する年代別の傾向について

■ Q20-SQ1 住み続けたい理由(年代別クロス)

- ・全年代で見ると、「東京に近いから」(45.4%)、「自然災害の心配が少ない」(38.0%)「通勤や通学に便利だから」(35.1%)への回答が多くなっています。
- ・年代別にみると、20代～50代では「東京に近いから」(72.0%)、(44.2%)、(39.5%)、(55.5%)が最も多くなっています。また、20代～40代では「親の代から住んでいるまちだから」の割合が高く、50代以上では「自然災害の心配が少ないから」の割合が高くなっています。

選択肢	全体			20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
	全体	件数	割合						
全体	1,013人	2,896件	285.8%	272.0%	266.7%	264.5%	278.8%	291.1%	313.6%
1 親の代から住んでいるまちだから	1,001人	270件	26.7%	62.0%	34.2%	41.3%	28.1%	20.5%	12.9%
2 隣近所との付き合いを失いたくないから		210件	20.7%	14.0%	17.5%	15.1%	16.4%	22.8%	26.9%
3 通勤や通学に便利だから		356件	35.1%	54.0%	53.3%	44.8%	49.3%	28.1%	18.0%
4 自然災害の心配が少ないから		385件	38.0%	8.0%	20.8%	23.8%	30.1%	45.1%	56.1%
5 下水道や道路などの基盤が整備されているから		172件	17.0%	2.0%	4.2%	8.1%	15.8%	17.0%	30.6%
6 緑が多く、静かな住環境に満足しているから		280件	27.6%	6.0%	13.3%	21.5%	24.0%	34.8%	37.4%
7 医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足しているから		96件	9.5%	2.0%	4.2%	4.7%	6.2%	10.3%	16.3%
8 子育てや教育などの環境が充実しているから		28件	2.8%	8.0%	5.8%	2.9%	1.4%	1.3%	2.4%
9 子どもの学校が変わることが困るから		68件	6.7%	4.0%	19.2%	19.2%	3.4%	1.3%	0.7%
10 治安や防犯の心配が少ないから		110件	10.9%	6.0%	8.3%	4.7%	6.2%	10.3%	19.0%
11 買い物や娯楽に便利なまちだから		219件	21.6%	20.0%	23.3%	15.7%	17.8%	28.1%	22.1%
12 東京に近いから		460件	45.4%	72.0%	44.2%	39.5%	55.5%	43.3%	41.8%
13 商売や事業を続けているため		44件	4.3%	0.0%	0.8%	4.1%	3.4%	5.8%	6.1%
14 家賃などが安いから		55件	5.4%	10.0%	10.8%	3.5%	2.7%	4.9%	5.4%
15 経済的な理由など、仕方ないから		98件	9.7%	4.0%	3.3%	10.5%	13.7%	10.3%	10.5%
16 その他		45件	4.4%	0.0%	3.3%	5.2%	4.1%	6.3%	4.1%
無回答	12人	12件	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.9%	3.1%

■ Q20-SQ2 住み続けたくない理由(年代別クロス)

- ・全年代でみると、「買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから」(45.8%)、「治安や防犯などが心配だから」(33.9%)、「通勤や通学が不便だから」(33.3%)への回答が多くなっています。
- ・年代別にみると、20代では「通勤や通学に不便だから」(65.5%)、30代、40代、60代、70代以上では「買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから」(44.1%)、(50.0%) (46.2%) (52.4%)が最も多くなっています。一方、50代では、「もっと自然の多い土地で暮らしたいから」が最も多くなっています。
- ・年代別の傾向に違いがある項目としては、「子育てや教育などの環境に満足できないから」は20～30代、「もっと自然の多い土地で暮らしたいから」は40代以上、「医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足できないから」は60代以上の回答割合が高くなっています。

選択肢	全体			20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
	全体	177人	597件	337.3%	334.5%	317.6%	372.7%	308.7%	350.0%
1 住宅や土地の価格・広さに満足できないから	175人	33件	18.6%	13.8%	11.8%	20.5%	21.7%	19.2%	28.6%
2 通勤や通学に不便だから		59件	33.3%	65.5%	35.3%	31.8%	21.7%	19.2%	19.0%
3 自然災害への備え(防災)が心配だから		23件	13.0%	6.9%	5.9%	15.9%	13.0%	26.9%	9.5%
4 下水道や道路などの基盤整備が遅れているから		39件	22.0%	6.9%	14.7%	27.3%	13.0%	34.6%	38.1%
5 騒音などの生活環境に満足できないから		30件	16.9%	20.7%	8.8%	18.2%	17.4%	26.9%	9.5%
6 医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足できないから		52件	29.4%	20.7%	23.5%	34.1%	13.0%	42.3%	42.9%
7 子育てや教育などの環境に満足できないから		51件	28.8%	37.9%	41.2%	34.1%	17.4%	26.9%	0.0%
8 近所付き合いなどがわずらわしいから		25件	14.1%	10.3%	8.8%	6.8%	30.4%	15.4%	23.8%
9 治安や防犯などが心配だから		60件	33.9%	37.9%	32.4%	47.7%	34.8%	23.1%	14.3%
10 買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから		81件	45.8%	48.3%	44.1%	50.0%	30.4%	46.2%	52.4%
11 もっと自然の多い土地で暮らしたいから		50件	28.2%	6.9%	23.5%	31.8%	47.8%	30.8%	33.3%
12 商売や事業を行いやすい環境ではないから		16件	9.0%	6.9%	11.8%	13.6%	8.7%	3.8%	4.8%
13 もっと家賃や土地の価格が安いところで暮らしたいから		26件	14.7%	20.7%	20.6%	13.6%	13.0%	3.8%	14.3%
14 仕事、学校、家族の都合でやむをえない理由があるから		19件	10.7%	17.2%	14.7%	6.8%	17.4%	3.8%	4.8%
15 その他		31件	17.5%	10.3%	20.6%	20.5%	8.7%	23.1%	19.0%
無回答	2人	2件	1.1%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%

■ Q18 生活の中での満足度の傾向

○単純集計結果

・“やや不満である”、“きわめて不満である”をあわせた“不満”が最も多いのは「まちの賑わいや買い物の便」で27.8%となっています。次いで、「道路、公園、下水道などの都市施設」(26.5%)、「まち並み、建物などまち全体の景観」(28.1%)、「空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ」(25.9%)となっています。

	全体	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない	無回答
ア 保健・医療・福祉サービス	1,523人 100.0%	57人 3.7%	345人 22.7%	706人 46.4%	189人 12.4%	87人 5.7%	84人 5.5%	55人 3.6%
イ まちの賑わいや買い物の便	1,523人 100.0%	85人 5.6%	388人 25.5%	569人 37.4%	290人 19.0%	134人 8.8%	17人 1.1%	40人 2.6%
ウ 通勤・通学などの交通の便	1,523人 100.0%	98人 6.4%	381人 25.0%	596人 39.1%	192人 12.6%	82人 5.4%	85人 5.6%	89人 5.8%
エ 子どもの教育環境	1,523人 100.0%	23人 1.5%	154人 10.1%	661人 43.4%	175人 11.5%	53人 3.5%	352人 23.1%	105人 6.9%
オ 文化・芸術の鑑賞や活動環境	1,523人 100.0%	10人 0.7%	123人 8.1%	683人 44.8%	239人 15.7%	95人 6.2%	291人 19.1%	82人 5.4%
カ スポーツや健康づくりのための環境	1,523人 100.0%	21人 1.4%	179人 11.8%	669人 43.9%	267人 17.5%	92人 6.0%	218人 14.3%	77人 5.1%
キ 道路、公園、下水道などの都市施設	1,523人 100.0%	52人 3.4%	289人 19.0%	652人 42.8%	261人 17.1%	143人 9.4%	74人 4.9%	52人 3.4%
ク 出産や子育てのしやすさ	1,523人 100.0%	19人 1.2%	118人 7.7%	586人 38.5%	169人 11.1%	65人 4.3%	447人 29.3%	119人 7.8%
ケ 緑地・河川などの自然環境	1,523人 100.0%	39人 2.6%	288人 18.9%	728人 47.8%	232人 15.2%	84人 5.5%	92人 6.0%	60人 3.9%
コ 空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ	1,523人 100.0%	43人 2.8%	340人 22.3%	726人 47.7%	242人 15.9%	74人 4.9%	46人 3.0%	52人 3.4%
サ まち並み、建物などまち全体の景観	1,523人 100.0%	23人 1.5%	211人 13.9%	778人 51.1%	277人 18.2%	117人 7.7%	61人 4.0%	56人 3.7%
シ 事故や災害に強い安全なまち	1,523人 100.0%	26人 1.7%	163人 10.7%	725人 47.6%	259人 17.0%	86人 5.6%	204人 13.4%	60人 3.9%
ス 史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産	1,523人 100.0%	30人 2.0%	270人 17.7%	781人 51.3%	119人 7.8%	30人 2.0%	226人 14.8%	67人 4.4%
セ 特色ある祭りや地域ぐるみのイベント	1,523人 100.0%	36人 2.4%	257人 16.9%	743人 48.8%	178人 11.7%	56人 3.7%	199人 13.1%	54人 3.5%
ソ 多様な世代との交流	1,523人 100.0%	4人 0.3%	74人 4.9%	699人 45.9%	220人 14.4%	53人 3.5%	405人 26.6%	68人 4.5%
タ 地域とのつながり	1,523人 100.0%	17人 1.1%	116人 7.6%	833人 54.7%	179人 11.8%	46人 3.0%	264人 17.3%	68人 4.5%
チ 住環境のゆとりなどの住宅事情	1,523人 100.0%	36人 2.4%	184人 12.1%	769人 50.5%	233人 15.3%	53人 3.5%	141人 9.3%	107人 7.0%

○年代別の満足度(「極めて不満」の傾向)

■全体の傾向

- ・年代別にみると、20代～50代では全体と比べ「極めて不満」の割合が高く、特に40代ではほぼすべての項目で「極めて不満」の割合が高くなっています。一方、70歳以上では全体と比べ、ほとんどの項目で「極めて不満」の割合が低くなっています。

■年代別の傾向

(20代)

- ・全体に比べ「極めて不満」の割合が高い項目は、「通勤・通学などの交通の便」(+6.4ポイント)、「空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ」(+6.0ポイント)、「出産や子育てのしやすさ」(+2.4ポイント)となっています。

(30代)

- ・全体に比べ「極めて不満」の割合が高い項目は、「子どもの教育環境」(+4.3ポイント)、「事故や災害に強い安全なまち」(+3.2ポイント)、「出産や子育てのしやすさ」(+2.6ポイント)、「まち並み、建物などまち全体の景観」(+2.6ポイント)となっています。

(40代)

- ・全体に比べ「極めて不満」の割合が高い項目は、「保健・医療・福祉サービス」(+5.5ポイント)、「出産や子育てのしやすさ」(+3.5ポイント)、「子どもの教育環境」(+3.2ポイント)となっています。

(50代)

- ・全体に比べ「極めて不満」の割合が高い項目は、「道路、公園、下水道などの都市施設」(+2.3ポイント)、「まち並み、建物などまち全体の景観」(+1.7ポイント)、「文化・芸術の鑑賞や活動環境」(+1.4ポイント)となっています。

(60代)

- ・全体に比べ「極めて不満」の割合が高い項目は、「スポーツや健康づくりのための環境」(+2.2ポイント)、「緑地・河川などの自然環境」(+1.8ポイント)、「まちの賑わいや買い物の便」(+1.6ポイント)となっています。

(70歳以上)

- ・全体に比べ「極めて不満」の割合が高い項目は、なし。

実数グラフ

	問 18-1～問 18-8	問 18-9～問 18-16
20代	<p>問 18-1～問 18-8</p> <p>Q18.7 保健・医療・福祉サービス Q18.8 出産や子育てのしやすさ Q18.9 道路、公園、下水道などの都市施設 Q18.10 スポーツや健康づくりのための環境 Q18.11 文化・芸術の鑑賞や活動環境 Q18.12 子どもの教育環境 Q18.13 運動・通学などの交通の便 Q18.14 いまの暮らしや買い物 </p>	<p>問 18-9～問 18-16</p> <p>Q18.15 特色ある祭りや地域ぐるみのイベント Q18.16 史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産 Q18.17 事故や災害に強い安全なまち Q18.18 空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ Q18.19 住環境のゆとりなど住宅事情 Q18.20 地域とのつながり Q18.21 多様な世代との交流 Q18.22 緑地・河川などの自然環境 </p>
30代	<p>問 18-1～問 18-8</p> <p>Q18.7 保健・医療・福祉サービス Q18.8 出産や子育てのしやすさ Q18.9 道路、公園、下水道などの都市施設 Q18.10 スポーツや健康づくりのための環境 Q18.11 文化・芸術の鑑賞や活動環境 Q18.12 子どもの教育環境 Q18.13 運動・通学などの交通の便 Q18.14 いまの暮らしや買い物 </p>	<p>問 18-9～問 18-16</p> <p>Q18.15 特色ある祭りや地域ぐるみのイベント Q18.16 史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産 Q18.17 事故や災害に強い安全なまち Q18.18 空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ Q18.19 住環境のゆとりなど住宅事情 Q18.20 地域とのつながり Q18.21 多様な世代との交流 Q18.22 緑地・河川などの自然環境 </p>
40代	<p>問 18-1～問 18-8</p> <p>Q18.7 保健・医療・福祉サービス Q18.8 出産や子育てのしやすさ Q18.9 道路、公園、下水道などの都市施設 Q18.10 スポーツや健康づくりのための環境 Q18.11 文化・芸術の鑑賞や活動環境 Q18.12 子どもの教育環境 Q18.13 運動・通学などの交通の便 Q18.14 いまの暮らしや買い物 </p>	<p>問 18-9～問 18-16</p> <p>Q18.15 特色ある祭りや地域ぐるみのイベント Q18.16 史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産 Q18.17 事故や災害に強い安全なまち Q18.18 空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ Q18.19 住環境のゆとりなど住宅事情 Q18.20 地域とのつながり Q18.21 多様な世代との交流 Q18.22 緑地・河川などの自然環境 </p>
50代	<p>問 18-1～問 18-8</p> <p>Q18.7 保健・医療・福祉サービス Q18.8 出産や子育てのしやすさ Q18.9 道路、公園、下水道などの都市施設 Q18.10 スポーツや健康づくりのための環境 Q18.11 文化・芸術の鑑賞や活動環境 Q18.12 子どもの教育環境 Q18.13 運動・通学などの交通の便 Q18.14 いまの暮らしや買い物 </p>	<p>問 18-9～問 18-16</p> <p>Q18.15 特色ある祭りや地域ぐるみのイベント Q18.16 史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産 Q18.17 事故や災害に強い安全なまち Q18.18 空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ Q18.19 住環境のゆとりなど住宅事情 Q18.20 地域とのつながり Q18.21 多様な世代との交流 Q18.22 緑地・河川などの自然環境 </p>
60代	<p>問 18-1～問 18-8</p> <p>Q18.7 保健・医療・福祉サービス Q18.8 出産や子育てのしやすさ Q18.9 道路、公園、下水道などの都市施設 Q18.10 スポーツや健康づくりのための環境 Q18.11 文化・芸術の鑑賞や活動環境 Q18.12 子どもの教育環境 Q18.13 運動・通学などの交通の便 Q18.14 いまの暮らしや買い物 </p>	<p>問 18-9～問 18-16</p> <p>Q18.15 特色ある祭りや地域ぐるみのイベント Q18.16 史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産 Q18.17 事故や災害に強い安全なまち Q18.18 空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ Q18.19 住環境のゆとりなど住宅事情 Q18.20 地域とのつながり Q18.21 多様な世代との交流 Q18.22 緑地・河川などの自然環境 </p>
70代以上	<p>問 18-1～問 18-8</p> <p>Q18.7 保健・医療・福祉サービス Q18.8 出産や子育てのしやすさ Q18.9 道路、公園、下水道などの都市施設 Q18.10 スポーツや健康づくりのための環境 Q18.11 文化・芸術の鑑賞や活動環境 Q18.12 子どもの教育環境 Q18.13 運動・通学などの交通の便 Q18.14 いまの暮らしや買い物 </p>	<p>問 18-9～問 18-16</p> <p>Q18.15 特色ある祭りや地域ぐるみのイベント Q18.16 史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産 Q18.17 事故や災害に強い安全なまち Q18.18 空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ Q18.19 住環境のゆとりなど住宅事情 Q18.20 地域とのつながり Q18.21 多様な世代との交流 Q18.22 緑地・河川などの自然環境 </p>